



きくがわ 社協だより

No.98
2013年
4月発行

ホームページ <http://www.kiku-syakyou.or.jp/>

社協(社会福祉協議会)は、みなさんと共に
「安心していきいき暮らせるまち」を考え、推進する民間団体です。

目指すは共生共存の地域



菊川市国際交流協会による「留学生との交流会」(ひらかわ会館にて)

菊川市にもたくさんの外国の方たちが暮らしています。

その方たちと知り合いになったり、異文化に触れたりすることで、お互いの理解が深まり、誰もが住みよい地域になっていくと思います。

今回は、菊川市在住の外国の方たちに、文化の違いや生活する中で思うことを語っていただきます。

社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会
〒439-0019 静岡県菊川市半済1865(プラザげやき内)

☎(0537)35-3724 Fax(0537)35-3202
Eメール info@kiku-syakyou.or.jp

私たちが菊川で暮らす外国人です

外国で生まれ育ち、現在は菊川市で生活する皆さんに苦労話や印象に残る出来事を聞き、地域における共生共存のあり方について考えてみましょう。

今回は菊川市国際交流会会長の中嶋るり子様にコーディネートをお願いしました。

皆さん自己紹介をお願いします。



山田乃理子さん 大岩エリザベスさん 黒田ゆかりさん 樋井典子さん リオス・ロソオさん アルカンタラ・アンニエッラさん 中嶋るり子さん

中嶋 菊川市国際交流会会長とボランティア連絡協議会の副会長をやっています。

アルカンタラ ペルー国籍で菊川市に來日して7カ月になります。

リオス 14歳の時初めて日本に來て、日本の学校に1年間通いました。一時帰国して再來日して今度は家族で菊川市に來ました。

樋井 3月から菊川市役所市民課で仕事をしています。

黒田 国籍は韓国です。結婚して日本に來て23年目になります。下平川地区に住んでいます。日本の企業で20年間勤めて今年1月に定年退職しました。

大岩 來日して20年になります。国籍はブラジルです。御前崎市に住んでいます。

山田 平成3年にペルーから來ました。來日してから21年になります。下平川地区に住んでいます。菊川市役所で通訳者として5年目になります。今日はアルカンタラさん御夫妻の通訳をします。

日本(菊川市)に來た時の印象はどうでしたか

アルカンタラ 最初の頃は車も無くて、ほとんど歩かなければいけなかったです。バスの乗り方も知らなくて、ほとんど歩いて施設等へ行っただけで、どこを見てもゴミは見つからなかったです。整理整頓が出來ている綺麗な所だと思いつれしかったです。現在住んでいるところは、小笠のたご満のすぐ近くですが歩道がなくて、子どもを連れて歩くのにはすごく危ないと思いました。規則に厳しい国だと思いました。

リオス 私が初めて日本に來たのは藤枝市でしたが、日本はこの地域も綺麗だと思いました。

樋井 初めて來たのは菊川でした。一番思ったことは、グループ活動等の規律や秩序が子どもから大人までしっかり守られていると思いました。

黒田 菊川は自然が豊かでお茶畑がきれいでした。ソウルに比べて空気もきれいです。

日本(菊川市)に來て困ったこと、生活習慣や文化の違いで戸惑ったこと、苦労したことはありませんか

黒田 食事のマナーで驚いたことがあります。それは親戚が集まって食事をした時、皆さんが必ず茶碗を持って食べる事です。韓国では茶碗等は持って食べません。ひとつ教えてもらったことは、法事の時でした。自分のお箸で食べ物を掴んで他人のお箸に渡してはいけません。お箸とお箸をくっつけて食べ物を通してはいけません。なぜか聞いたら納骨の時だけのようで、普段はやってはいけないという事でした。

中嶋 日本はお箸とお箸で食べ物を渡してはいけません。皆さん嫌がります。日本は茶碗等持って食べるのが当たり前ですが韓国は違つんですね。

黒田 韓国は持って食べる事は、行儀が悪いと見られます。

アルカンタラ ペルーは全部お皿ですが持つては食

べません。

大岩 私は、ラーメンを食べる時すごい音をたてて食べる事が嫌です。

樋井 ラーメンを食べに行ったら、音をたててはいけないと思ってしまう。

中嶋 ラーメンやスパゲッティは外国のものです。蕎麦は日本のもので音をたてて食べます。ですからそのまま麺類は音をたてて食べるようになったんですよ。

日本の抹茶(お手前)は、最後に音をたてて飲むのがしきたりです。

リオス ペルーではスープを飲む時は、スプーンを使って飲みます。手で持つて飲む習慣はありません。

中嶋 スープを飲む時に音は出しませんよね。

リオス 出しません。音を出すとマナーが悪いと言われます。

中嶋 外国の場合は、スープは飲むとは言わず食べると言います。日本はスープを飲む、味噌汁を飲むと言います。

黒田 日本の結婚式の場合は、招待状をいただいた人だけ出席するという事です。

中嶋 韓国はレストランを貸し切つてやり、誰でも出席することができるんです。

樋井 ブラジルの場合は一人呼ばれたら友だちまで連れて行く国です。今は少し変わつてきて、日本と同じようになって出席の確認をとるようになってい

ます。

大岩 ブラジルは、家族で行く場合が多いです。

中嶋 日本の場合は御祝儀といつてお祝いのお金を持つて行きます。外国の結婚式はお金を持って行く習慣はありません。

樋井 お金ではなくて、家族からのプレゼントが多いです。

中嶋 日本は結婚式場やホテルでやる方が多いですね。

大岩 葬式の場合は金額が少ないが、結婚式は金額が多いと思います。

中島 葬式も故人との繋がりが深ければ多く出します。ペルーの結婚式はどうですか。

アルカンタラ ペルーはお金を出す人もいれば、生活に必要なものをくれる人もいます。

菊川で生活していく中で買い物に行つて困ったことや、これから菊川市に変えてもらいたいことがあつたら聞かせてください。

樋井 公共施設等の表示も全てローマ字で書いてあり、翻訳もしてあるのでわかりやすいと思う。

中島 市内10カ所にボードを設けてポルトガル語と日本語の訳した物を毎月役員が掲示しています。

大岩 私たちはポルトガル語ですが、スペイン語は大体似ているので大体わかります。でも韓国語や中国語の方もいるので物足りないかと思われま
樋井 アジア系の方たちは、英語のわかる方が多いと思います。

各国のリーダーをつくれれば情報が流れると思います。

黒田 菊川病院での通訳者はいいますか。

大岩 病院は医療関係の勉強が必要であつたり、警察署は通訳が難しいので簡単にはやる人はいませんが、

黒田 病院へ行つて○○科は何となく見てわかりませんが、医師に「ここがこんな風に痛いです」と伝えるのが一番難しいです。

中島 基本全部の言葉の通訳者を置くのは大変難しいことです。日本に来た皆さんには、早く日本語を覚えてもらいたいですね。菊川市国際交流協会では「日本語講座」を毎週木曜日に開催しているのをごひ入っていただき、日常会話を覚えていただきたいです。

日本に来て印象に残っていることがあつたら教えてください。

アルカンタラ 先月、高熱が出たので平日緊急で時間外に市内の病院へ行きました。しかし治療を受ける事もなく帰るよつに言われました。診察も検査もしてもらえず薬だけ出されました。そのまま近隣の

病院へ行つて診察と検査してもらい薬を出してもらいました。診てもらえない理由は、病院の規則があるみたいで時間外に診てもらえないということでした。

中島 市内の病院は夜間緊急外来がありますよね。

リオス 唇が荒れて、市内の病院へ行つたら皮膚科はありませんと言われて近隣の病院へ行きましたが、言葉の問題で断られたので結局近くの開業医へ行つて診てもらいました。

樋井 知り合いが5月の連休の時、交通事故で市内の病院へ行きました。レントゲンを撮つた時、異常はないので痛がついても帰るよつに言われました。

中島 病院は命に関わるころなので大した怪我でなくても、治してもらいたいと思つて皆さん行きま
大岩 去年社協がやっている「手話講座」がありました。小さい頃から興味があつたので行つたけれどごすごくよかつたです。とても難しかつたけれどコミュニケーションがとれてすごく楽しかつたです。

中島 私はボランティア活動を長くやっていますから、ろつあ者や視覚障がい者の皆さんともお目にかかる機会が多いです。皆さん障がいを持っているという事を感じさせないくらいパワフルで、こちらが元気をもらいます。

大岩 クリニックやスーパーで、障がいを持つた方がいた時、周りの人の視線が違いました。障がい者の事はまだまだ受け入れられていないと思つました。
中島 福祉は日本もブラジルもまだまだ遅れていると思つますね。

樋井 新幹線に乗つた時、隣に座つた人と仲良しになりました。その時私はトイレに行く時、カバンを置いたまま行つてしまいました。するとその方は、もし何かがあつた時私に迷惑が掛かるからカバンを持って行くよつに言われました。裏の裏を読みとつているのが日本人だなと思つました。

国籍問わず十人十色です。皆さんは外国から日本に来て、いろんな意味で大変な思いをしていると思つます。これからこの地域に住んで国籍を考えず一緒にみんなで生活していく時にどんなことが出来るのか、またどんなことを地域の人たちにしてほしいと思つますか

樋井 私は地域の人から十分すぎるほど長くいただいています。これだけの事をしてくれる国はないです。あとは甘えないで、自分達でやらなくてはいいなと思つます。

大岩 どの国の人も、みんな一緒だと思つます。

樋井 食事は和食？洋食？とよく聞かれますが大体ミックスです。自分達から進んで地域の中にも入つていかなければなりませんね。

中島 地域にとけこめない人もいます。それぞれの地域にリーダーを置いて率先して引つ張り出す役目をする人がいるといいと思つます。地域の中にどんどん出て行つて、いろんなことをやる中で皆さんと友だちになつてほしいです。

樋井 日本人は子どもの時からグループ活動をしています。ブラジルはないです。

黒田 韓国では強制はありません。

アルカンタラ ペルーは団体で活動するのはありません。PTA関係も日本とは違います。掃除も業者がやります。

リオス 私は日本の学校に来て、みんなが掃除をするのにびつくりしました。

中島 生活習慣、文化の違いもあります。地域の中に出掛けて行くのはなかなか難しいし勇気がいります。一緒に菊川市に住んでいて菊川住民として生活していくうえで、皆さんには一日も早く菊川市に馴染んで生活してほしいと思つます。自国の良さを保ちながら、日本の、菊川市の良さも加えて、菊川市に住んでよかつたと言つていただけるよつになると嬉しいです。

私たち国際交流会の仲間です。 気軽に声をかけてくださいね。

Q. 日本（菊川市・御前崎市）に住むようになったきっかけは何ですか？

山田：平成19年に夫の理解を得て、子どものために日本国で永住する決断をしました。菊川市の中でも外国籍世帯が多く暮らしている地域で、友だちや親戚が住んでいて困った時は、お互いに助け合う事に心強く思ったことがきっかけで、下平川地区に家を建てました。

菊川には、外国語で書かれた資料もたくさんありますね。資源物の回収ステーションも大変わかりやすくポルトガル語で記載されています。日本語を読めない方たちのためにとても便利で役立っていると思います。

大岩：1991年に日本に来て御前崎市に住みました。当時ブラジルは大変な時期で仕事がありませんでした。当時日本の会社が大工を探していて、当時主人が大工職人だったのでこれを機に日本に来るようになりました。

Q. 生活スタイルで違う所があったら教えてください。

山田：私の場合は父方の祖父の祖国であったペルー国で15歳まで育ちました。ペルーでは生活習慣、食文化、しきたり等とても大事にしています。ですから日本で生活していく中で100%ではありませんが、私は我が家のしきたりを尊重し日本式スタイルに心掛けています。

大岩：私は子どもの頃から日本は大好きでした。5歳のころ半分以上日本人が住んでいた所で生活していたので、時間に正しく真面目でルールを守る日本人のスタイルは大好きです。

Q. 市役所で通訳の仕事をする中で、感じることや思う事はありますか？

山田：市役所で通訳として働く事ができて大変うれしく思います。母国語を生かして通訳をしながら、日本の税制度、規則、暮らし方まで幅広い分野の知識を得る事ができます。また、魅力を感じ日本語も上達できるので、喜びも感じます。私にとって、大変価値のある仕事だと思っています。日本語が不十分な外国籍住民の方々のために、職員や相談者の話を聞き、どんな内容でもポルトガル語やスペイン語に訳し正確に伝えなければならないので、通訳者として大きな責任を感じています。これからも、自分の任務を果たし今まで以上に頑張っていきたいと思っています。

Q. これからの目標や抱負を教えてください。

山田：今の目標は、日本語能力試験1級、漢字検定準2級と、最近英語も独学で始めたので早く話せるようになりたいです。

来日して21年間経過する中で言葉や文化と様々な問題がありましたが、失敗を恐れずやる気さえあれば何でも可能になると思います。これからも私の宝物である家族のためにも第2の故郷である日本で楽しく暮らし頑張りたいと思います。

大岩：通信制でブラジルのマトグロス大学と神奈川の東海大学で学び、教員免許をとります。8月に卒業するんですよ。昨年、手話講座を受けたので手話の勉強も、もっと勉強して頑張りたいです。あとひとつ、経理の勉強もしています。勉強は好きなのでこれからも日本語と手話を頑張りたいと思います。



大岩エリザベスさん(御前崎市 右)

山田乃理子さん(岳洋 左)



菊川市国際交流協会

『菊川市国際交流協会の目的』

菊川市には約20ヶ国以上の国々から来た人たち、約3,000人が住んでいます。国によって話す言葉、文化や習慣は様々です。外国の人と日本の人がお互いの個性を尊重して仲良くするために、菊川市国際交流協会が作られました。当協会の運営や活動は、すべて会員によって行われています。会員が力を合わせ、「共生共存のまちづくり」に向け、楽しみながら活動しています。

『活動内容（主なスケジュール）』

毎週木曜日

日本語教室開講

随 時

文化の講座
ホームステイ派遣

隔 年

中学生等海外派遣
(ホームステイ派遣)

春

ひなまつり

5月

定期総会

夏～秋

ふるさと夏祭
りがさへの
出店

毎 月

掲示板“インフォメーションボード”を使ってポルトガル語での情報提供「インフォメーションボードがある場所」

- ・菊川市役所（市民課前）
- ・小笠支所
- ・菊川市立総合病院
- ・フードマーケット・ママ
- ・北原酒店
- ・小貫屋

冬

交流会
クリスマス会



留学生との交流会



海外派遣研修

◆当協会の活動にご賛同・ご参加いただける会員を募集しています

入会資格 個人会員：菊川市内在住、または通勤・通学している人
賛助会員：菊川市内に事務所を有する団体、または事業所を有する法人
申 込 先 菊川市地域支援課（菊川市役所2階）
☎ 35-0925 FAX 35-0977

◆ボランティア登録しませんか？

- (1)日本語ボランティア：日本語教室で外国人に日本語を教える
- (2)イベントボランティア：当協会主催のイベントでのお手伝い
- (3)ホームステイボランティア：ホストファミリーとして、海外から青少年や成人を受け入れる
- (4)通訳・翻訳ボランティア：日本語 ⇄ 外国語の通訳と翻訳

菊川市国際交流協会ホームページ <http://kikukyokai.exblog.jp>



総会



ひなまつり

社会福祉施設と地域住民による地域づくりセミナー 開催！



地域と市内の社会福祉法人（施設）が協力して、世代を超えた隣近所の繋がりを防災・減災活動を通じた再構築を図ることにより、地域における「孤立・無縁」を防ぐことを目的としたセミナーを3月4日小笠東地区コミュニティセンター「くすりん」において開催しました。

当日は、仙台市にある社会福祉施設で総括施設長を務める佐々木薫氏を講師に迎え、地域と社会福祉施設とのつながりが「孤立・無縁」を防ぐと題して御講演をいただきました。

市内の社会福祉施設職員、連合自治会関係者、民生委員児童委員等多くの参加者から、災害時の職員確保や法人、企業との連携などについての質疑応答も行われ、社会福祉関係者等専門職の持つ「福祉力」と地域にお住まいの皆さまがお持ちの「地域力」の相乗効果による地域福祉の推進を目指した取り組みへの第1歩となりました。

菊川市結婚相談事業の活動報告

平成24年度の菊川市結婚相談所活動報告をいたします。

- 相談員による相談・活動件数 396件
- 見合い件数 70件
- 結婚成立 5件

「結婚相談所開設日」

毎月第1金曜日 18：00～21：00
(奇数月は女性のための相談日)

毎月第3日曜日 9：00～12：00

結婚をご希望されている方、ぜひ結婚相談所をご利用ください。

ご寄付ありがとうございました (2月～3月)

心温まる浄財および物品は、社会福祉事業に有効活用させていただきます。

- 浄財寄付 ・ 初心 様
- ・ (株)ブライトネス 様
- タオル寄贈 ・ 織部 雅幸 様
- ・ 社団法人掛川法人会 女性部会菊川支部 様

「ふれあい広場」参加団体募集

日時 平成25年10月26日(土) 9：30～15：00 (予定)
場所 菊川市民総合体育館 (予定)
主催 菊川市ふれあい広場実行委員会・菊川市社会福祉協議会
参加対象 市内在住の方々による団体やグループ

※数回開催する実行委員会への出席をお願いします。

参加内容 展示・体験教室・手作り品販売・ステージ発表など

※ふれあい広場の目的に相応しない場合は、お断りすることもありますのでご了承ください。

申込締切 5月31日(金)

申込先・問合せ

菊川市社会福祉協議会
地域福祉係 橋本
☎35-3724



ボランティアの広場

ボランティアの輪・和・話(三つの“わ”)

「送迎の会ぶらんこ」

社会福祉協議会が行っている高齢者介護予防事業「いきいきサロン」や機能訓練の利用者の送迎を行っています。月に1～3回の活動で1回の活動時間は1時間半から2時間程です。「利用者の皆さんが安心して乗ることが出来るように！」安全運転に心掛けています。道中のおしゃべりは楽しく、利用者の皆さんの笑顔がパワーになります。

普通運転免許をお持ちの方で、安全運転に心掛けられる方であれば男女問わず参加できる活動です。あなたも私たちの仲間になりませんか？



「ボランティアグループから～折り紙ランド～」

折り紙教室入門クラス参加者募集

折り紙ランドでは毎月折り紙教室を開いています。スタッフが先生をしますので、折り図が読めなくても大丈夫です。今年度はつるし飾りの折り紙作品を作ります。

主催 折り紙ランド

期 日	内 容	期 日	内 容
5月11日(土)	がくあじさい他	11月9日(土)	クリスマスツリー他
6月8日(土)	おりひめ・ひこぼし他	12月14日(土)	かがみもち他
7月13日(土)	ひまわり他	2014年1月11日(土)	おに・ハート他
9月14日(土)	まじょ他	2月8日(土)	おびな・めびな他
10月12日(土)	ピエロ他	3月8日(土)	ふじっぴー他

時 間 10:00～12:00

場 所 菊川市町部地区センター

対 象 小学生1年生以上

申込締切 各教室日の1週間前

そ の 他 参加申し込みは全講座でも好きな月だけでも出来ます。

問合せ・申込み先 折り紙ランド

0537-36-2328 (平日19:00～21:00のみ)

持 ち 物

・材料費(小学生100円、大人200円)

・折り紙 ・はさみ ・両面テープ

・セロテープ



求むボランティアさん

菊川市立総合病院

活動内容 外来の受付案内、受診介助など

活動場所 菊川市立総合病院

活動時間 8:30～10:30
(一人月2回程度の活動)

問合せ先 菊川市立総合病院総務課
(☎ 35-2135)



特別養護老人ホーム千寿の園

活動内容 書道クラブの講師

活動場所 特別養護老人ホーム千寿の園

活動日時 毎月第2水曜日午後1時間半程

そ の 他 書道の先生の資格をお持ちでなくても構いません。

問合せ先 特別養護老人ホーム千寿の園
(☎ 36-5690)



非常勤募集 各種事業

児童館非常勤職員急募！

●非常勤職員 1名

【雇用期間】 平成25年6月1日～平成26年3月31日 ※雇用開始時期については要相談

【勤務地】 菊川児童館

※以下のいずれかの資格を有する者優遇

①保育士資格 ②児童厚生員 ③幼稚園教諭免許 ④小学校教諭免許

【勤務日】 火曜日～土曜日（日・月休み）

【勤務時間】 8：15～17：00

【給与】 菊川市社会福祉協議会非常勤職員給与規程による

【申込期間】 平成25年4月22日（月）～平成25年5月2日（木）

【提出書類】 履歴書（写真貼付）、資格証明書又は資格取得見込証明書

【その他】 採用試験については、面接を予定しています。詳細については下記担当までお問合せください。

【申込、問合せ先】 菊川市社会福祉協議会 総務経理係 落合 ☎35-3724

貸出事業をご利用ください

① 福祉機器

身体の障がいのために一時的に福祉機器が必要な方に、福祉機器の貸出しを行っています。

対象者 市内に住所を有する方で、身体の障がいのために一時的に福祉機器が必要な高齢者及び障がい者
(1) 介護保険サービス未利用の方
(2) 病院受診、旅行、遠距離外出に必要な方（主に車いす）
(3) その他一時的に必要と認める方

※ベッドについては、介護保険認定者及び介護保険申請中の方は原則対象外となります。

貸出機器 車いす、介護ベッド、ポータブルトイレ、シャワーチェアなど

申込方法 申請書に必要事項を記入のうえ、直接またはFAXで社会福祉協議会へ申し込んでください。

※事前に電話で貸出状況をご確認ください。

その他 利用料は無料。貸出期間はおおむね1ヶ月です。

② 福祉車両

既存の交通機関を利用することが困難な歩行障がいの方に、車いすのまま乗ることができる福祉車両の貸出しを行っています。

対象者 市内に住所を有する方及び団体で、車いすを使用しなければ歩行が困難な方

利用目的 (1) 病院への送迎 (2) 施設への送迎
(3) 福祉団体、障がい者団体等が主催する行事に参加するとき

貸出車両 車いす対応軽自動車、小型リフト付車両

申込方法 利用予定日の3日前までに利用申請書に記入のうえ、社会福祉協議会へ直接申し込んでください。

※事前に電話で予約状況をご確認ください。

その他 実費負担金をいただきます。

①②の問合せ・申込先 菊川市社会福祉協議会 地域福祉係 ☎35-3724 FAX35-3202



相談窓口

福祉総合相談

日時 月～金曜日 8：15～17：00

心配ごと相談

日時 5月1日(水) 9：00～12：00

5月15日(水) 13：00～16：00

会場 プラザけやき

日時 5月7日(火) 13：00～16：00

5月20日(月) 9：00～12：00

会場 菊川市役所 小笠支所

結婚相談

日時 5月3日(金) 18：00～21：00

(受付20：00まで)

5月19日(日) 9：00～12：00

(受付11：00まで)

会場 プラザけやき

※初めての方は写真と印鑑をご持参ください。

ひきこもり、不登校無料相談会

日時 5月13日(月) 13：00～16：00

5月20日(月) 13：00～16：00

会場 菊川児童館（プラザけやき2階）

予約電話 090-1476-3233